

教育研究業績書

日付 2026年3月4日

氏名 佐々木 一人

研究分野	研究内容のキーワード
情報学、マルチメディア・データベース、人間情報学、知覚情報処理、複合領域、社会・安全システム科学、社会システム工学、社会科学、経営学（マーケティング）	画像解析、異種特徴量、音声雑音除去、老化化対策、マーケティング

授業・教育向け業績

著書・学術論文等の名称	単著・共著の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	PRJ該当	招待論文該当	概要
ビジネススキル/コンプライアンスとの向き合い方～研究者・技術者にとっての取り組み視点～	単著	2025年9月	北海道大学大学院情報科学院	-	○	2025年度 北海道大学大学院情報科学院 『ビジネススキル特論』 講義・文献資料。 情報技術者や研究者として、社会に出た後に必要となる基本的なスキルである企業戦略や事業計画の考え方、また、押さえておくべき企業倫理について、経営者としての視点も踏まえながら論じる。
IoT/CPS時代における情報工学の役割～自ら考え行動する技術者を目標して～	単著	2023年7月	金沢工業大学工学部	-	○	令和5年度金沢工業大学工学部『情報工学大意』科目特別講義・文献資料。 IoTやCPS(Cyber Physical System)、Web3.0、AI、知の高次化、SDGs等をキーワードに、技術・政策・市場・経営等の最新動向を踏まえた多角的な視点から、これからの情報工学系技術者の役割とその期待について論じる。
IoT/CPS時代における情報工学の役割～自ら考え行動する技術者を目標して～	単著	2022年7月	金沢工業大学工学部	-	○	令和4年度金沢工業大学工学部『情報工学大意』科目特別講義・文献資料。 IoTやCPS(Cyber Physical System)、知の高次化、SDGs等、技術・政策・市場・経営等の最新動向を踏まえた多角的な視点から、これからの情報工学系技術者の役割とその期待について論じる。
IoT時代における情報工学の役割～自ら考え行動する技術者を目標して～〔追補改訂版〕	単著	2021年7月	金沢工業大学工学部	-	○	令和3年度金沢工業大学工学部『情報工学大意』科目特別講義・文献資料 技術・市場・経営等の最新動向を踏まえた多角的な視点から、これからの情報工学系技術者の役割とその期待について論じる。

学術理論的研究業績

著書・学術論文等の名称	単著・共著の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	PRJ該当	招待論文該当	概要

実務的業績

著書・学術論文等の名称	単著・共著の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	PRJ該当	招待論文該当	概要
『テクノロジー・ロードマップ2026-2035 AI/ICT融合新ビジネス編』	共著 (テーマ別分筆)	2026年2月	株式会社日経BP	-	○	第2章 持続可能な地域社会 2-6 インフラ老化化対策 進化を遂げるAI等の新技術によるDX化推進と、広域・多分野・公民の各連携による統合型予防保全が、老化化が進むインフラの長寿命化を支え、持続可能な社会インフラへの転換へ導く姿を、2026年から2035年までの10年に渡り、市場、商品、技術の各レベルで見直し、ロードマップとして提示する。
『テクノロジー・ロードマップ 2022-2031 AI/ICT融合新産業編』	共著 (テーマ別分筆)	2022年3月	株式会社日経BP	-	○	第8章：AI/ICTと社会インフラ 8-6. 老化化対策 ICTの活用とともに、近年、進化の著しいAIとの融合によって、新たな価値を生む社会基盤分野にフォーカスし、2022年から2031年までの当該分野の未来市場ニーズを予測する。また、その商品機能を定義し、その機能を実現するための技術を提示することにより、社会基盤の老化化対策に関する技術の進化について予測し、ロードマップに示している。